

# 脆弱性対策ソリューション

## 増加するソフトウェアの脆弱性

- 最近、重要なソフトウェアにおいて、致命的な脆弱性が見つかっており、社会問題となっています。
- ソフトウェアの改版の対策では時間がかかり（情報収集、検証、適用など）、適用時にサービスが停止する場合があります。

## ゲートウェイ装置で迅速に脆弱性対策を実現(\*1)

- 最近、見つかったソフトウェアの脆弱性とIPCOM EXシリーズを使った対策方法の関係

脆弱性	影響	対策ソリューション
OpenSSLの脆弱性 (CVE-2014-0160)	Heartbeatの脆弱性を利用し、メモリ経路で攻撃者がメモリ経路で情報の読み出しが読み出した情報から、なりすましができる	①SSLアクセラレータの導入 ②シグネチャー型IPSの導入
Strutsの脆弱性 (CVE-2014-0094他)	ClassLoaderの操作を許してしまう脆弱性を利用し、システムを改ざんされたり、情報漏えいの危険性がある	①シグネチャー型IPSの導入 ②WAF(*2)の導入 「パラメーターの値の種別制限」機能でパラメーター・Cookieのチェックを強化する
Internet Explorerの脆弱性 (CVE-2014-1776)	メモリ管理の不備で、リモートから任意のコードが実行されたり、PCを乗っ取りされる危険性がある	①アンチウイルスの導入

\*1: IPCOM EXシリーズの製品自身に上記の脆弱性はありません。 \*2: Webアプリケーションファイアウォール



※短期間で対策が可能→実績例として、OpenSSLの脆弱性に関して、CVEの発行から3日間でS型IPSのシグネチャーを提供  
※サービス停止なしで導入が可能→設定変更だけ対応が可能

## ■ 価格例

製品名	型名	標準価格(税別)	備考
IPCOM EX2300 SC	IX23SC20	1,980,000	本体(ファームウェア E20)、ラック(1U)、1000BASE-T×4、拡張スロット×2
暗号カードA2	IX231CP1	150,000	
SSLアクセラレーターオプション	IX202SL1	350,000	暗号カードが必要
WAFオプション	IX202WF1	1,200,000	
シグネチャー型IPSサポートサービス	NS70539N	396,000	EX2300用で価格は年額
アンチウイルスサポートサービス	NS70511N	144,000	1~25ユーザー用で価格は年額

商品・サービスについてのお問い合わせは

**富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200** 受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通公開サイト <http://jp.fujitsu.com/> 詳細はこちら <http://jp.fujitsu.com/vision/paper/value/network-wide-optimization/>